

淑徳大学大学院総合福祉研究科 研究紀要執筆要項

大学院総合福祉研究科研究紀要編集委員会

作成 平成10年 7月

改定 平成17年 4月1日

改定 平成24年 4月1日

改定 平成25年 4月1日

改定 平成28年10月1日

- (1) 投稿は、ワープロ等による横書きとする。
- (2) 投稿原稿は、20,000 字以内（図表等を含む）とし、これとは別に、和文抄録（400字）以内・英文抄録200語（words）以内を添付する。
- (3) 図表等は1点につき600字換算とする。ただし、1頁全体を使用する図表等については、1,200字換算とする。
- (4) 原稿はA4判の用紙を使って、40 字×30 行で印字する。
- (5) 注は、通し番号をつけ、本文中にそれに対応する番号を該当個所の右肩に¹⁾ ²⁾ ³⁾ のように表す。
- (6) 引用文献注は、本文の該当個所に（執筆者名（姓のみ）西暦発行年：引用頁）で示し、表題等は、後の引用文献のところで一括して表示する。
例（森岡 1973：291-320）
（ブラウ【間場他訳】1974：125-154）
（Golant 1992：27）
- (7) 引用文献は、投稿原稿の末尾に、著者名のアルファベット順に、一括してあげる。
各文献は、著者名、刊行年次、表題の順とする。単行本の場合には表題の後に出版社名を記す。
雑誌論文の場合には、表題の後に雑誌名、巻数、号数、掲載の全頁を記す。
編著論文の場合には、表題の後に編著者名、掲載書名、出版社名、掲載の全頁を記す。
電子情報は、著者名、公開年、表題、URL、アクセス年月日を記す。
例 森岡清美 1973『家族周期論』培風館
Blau,Peter M.1964, *Exchange and Power in Social Life*, John Wiley & Sons.=1974,
間場寿一・居安正・塩原勉訳『交換と権力—社会過程の弁証法社会学—』新曜社
Golant,Stephen M.1992, *Housing American Elderly*, Sage
佐藤勉 1995「個体的な物と社会的なものの連続と非連続」『社会学年報』24：43-63
野々山久也 1987「日本における家族の動向」本村汎・高橋重宏編『家族の福祉と未来』
全国社会福祉協議会 14-31
Hill,R. 1970, “The Three Generation Research Design:Methods for Studying Family and
Social Change,” in Hill,Rand Konig,R (eds.) *Families in East and West*, Mouton 536-551
経済企画庁編 1990『国民生活白書（平成2年版）』大蔵省印刷局
文部科学省 2016「学校基本調査—平成28年度(速報)結果の概要—II 調査結果の概要」
(http://www.mext.go.jp/component/b_menu/other/_icsFiles/afieldfile/2016/08/04/1375035_3.pdf 2016.10.1)
- (8) 図・表、等は別紙として次のように作成する。
 - ① 本文の該当する個所の欄外に挿入個所を朱書きして指定する。
 - ② 図・表の番号は、図1、表1のように示し、図と表のそれぞれに通し番号をつけ、表にはタイトルを上、図にはタイトルを下につける。
 - ③ 図・表を他の著作物から引用する場合には、出典を必ず明記し、必要に応じて、原著者または著作権保持者から使用許可を得ること。
- (9) なお、心理学分野で執筆する際には、原稿記述の詳細について、日本心理学会編「心理学研究執筆・投稿の手引き」も参照のこと。
- (10) 英文抄録は、事前にネイティブ等の確認を得ること。

以上

※ 本執筆要項は以下の文献を参考としている。

日本社会福祉学会 2011「日本社会福祉学会・機関誌『社会福祉学』執筆要領〔引用法〕」『社会福祉学』51(4)：217-221

(http://www.jssw.jp/journal/pdf/write_quotation.pdf 2016.10.1)

日本社会学会編集委員会 2009「社会学評論スタイルガイド（第2版）」

(<http://www.gakkai.ne.jp/jss/bulletin/guide4.php> 2016.10.1)

日本心理学会機関誌等編集委員会 2015「執筆・投稿の手びき（2015年版）」

(http://www.psych.or.jp/publication/inst/tebiki20151019_fixed_compress.pdf 2016.10.1)